



平成 24 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名	日本冶金工業株式会社
代 表 者	代表取締役社長 杉森 一太
上場取引所	東証一部
コード番号	5 4 8 0
問い合わせ先	取締役経営企画部長 堀内 晃 (TEL 03-3273-3612)

子会社間の合併契約書締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるクリーンメタル株式会社と当社の非連結子会社である株式会社八千代ステンレスセンターとが効力発生日を平成 24 年 4 月 1 日とする合併契約書を締結することを承認する決議をしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併の目的

クリーンメタル株式会社は、ステンレス鋼、特殊鋼及び加工品の販売並びに加工、株式会社八千代ステンレスセンターは、ステンレス鋼板、鋼帯のスリット・フラットカット等の受託加工を担っております。

昨今のステンレス鋼板市場を巡る厳しい事業環境を踏まえ、両社が合併し、本社統合とともに工場設備の再編統合を行うことによって、グループ全体として効率的な事業運営を目指すこととしました。具体的には、合併後、現株式会社八千代ステンレスセンターの本社工場に新会社の本社及び東京支店の機能を集約化するとともに、集約化にあたっては、現株式会社八千代ステンレスセンターの受託加工事業については、設備の休廃止、グループ内での設備移設等を含めた合理化を検討してまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程 (予定)

平成 24 年 2 月 6 日	合併契約承認取締役会 合併契約書締結
平成 24 年 2 月 21 日	合併契約承認株主総会
平成 24 年 4 月 1 日	合併効力発生日

(2) 合併方式

クリーンメタル株式会社を存続会社とする吸収合併方式により行います。

(3) 合併比率

会 社 名	クリーンメタル株式会社 (存続会社)	株式会社八千代ステンレスセンター (消滅会社)
合 併 比 率	1.0	1.2

(注) 1. 株式の割当比率

株式会社八千代ステンレスセンターの普通株式 1 株に対して、クリーンメタル株式会社の普通株式 1.2 株を割当交付いたします。

2. 合併比率の算定根拠

クリーンメタル株式会社と株式会社八千代ステンレスセンターは、第三者機関に株価算定を依頼し、依頼を受けた第三者機関は、時価純資産額法による分析を実施し、株価を算定いたしました。その算定結果を参考に、存続会社と消滅会社との間において協議した結果、上記のとおり合意いたしました。

3. 合併により発行する新株式数

クリーンメタル株式会社 普通株式 7,200 株

(4) 合併交付金

合併交付金の支払いは行いません。

(5) 合併により減少する資本金等

当該事項はありません。

(6) 合併会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

両社とも新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

商 号	クリーンメタル株式会社 (存続会社)	株式会社八千代ステンレスセンター (消滅会社)
所 在 地	千葉県浦安市	千葉県八千代市
代 表 者	代表取締役社長 山下 政朝	代表取締役社長 松宮 重房
主 な 事 業 内 容	ステンレス鋼特殊鋼及び加工品の 販売並びに加工	ステンレス鋼板、鋼帯の受託加工
資 本 金	200 百万円	300 百万円
設 立 年 月 日	平成 12 年 11 月 20 日	昭和 58 年 2 月 2 日
発 行 済 株 式 数	4,000 株	6,000 株
総 資 産	2,234 百万円 (平成 23 年 2 月 28 日現在)	718 百万円 (平成 23 年 3 月 31 日現在)
純 資 産	259 百万円 (平成 23 年 2 月 28 日現在)	665 百万円 (平成 23 年 3 月 31 日現在)
事業年度の末日	2 月末日	3 月 31 日
主 な 株 主 構 成	日本冶金工業株式会社 70.00% ナス物産株式会社 30.00%	日本冶金工業株式会社 65.00% ナス物産株式会社 35.00%

4. 合併後の状況

商 号	クリーンメタル株式会社		
所 在 地	千葉県八千代市		
代 表 者	代表取締役社長 山下 政朝		
主 な 事 業 内 容	ステンレス鋼特殊鋼及び加工品の販売並びに加工		
資 本 金	200 百万円		
設 立 年 月 日	平成 12 年 11 月 20 日		
事業年度の末日	3 月 31 日		
主 な 株 主 構 成	日本冶金工業株式会社	66.79%	
	ナス物産株式会社	33.21%	

5. 合併後の見通し

当該合併による当社グループの連結業績への影響につきましては、軽微であります。

以 上